

平成 30 年 12 月 6 日

一般社団法人 日本人類遺伝学会 御中

公益社団法人 日本産科婦人科学会
理事長 藤井 知行
倫理委員会委員長 苛原 稔

公益社団法人日本産科婦人科学会倫理委員会 公開シンポジウム
「着床前診断 -PGT-A 特別臨床研究の概要と今後の展望-」
開催のご案内

拝啓

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、
厚く御礼申し上げます。

さて、日本産科婦人科学会倫理委員会では、現在進行中の着床前胚染色体異数
性検査 (PGT-A) に関するパイロット研究の経過を踏まえ、PGT-A に関する国内
外の実情をご紹介し、社会的倫理的な検討も含めた有識者の意見を拝聴するた
めに、下記の公開シンポジウムを行うこととしておりますのでご案内申し上げ
ます。

出席を希望される場合は、別添の回答用紙にご出席者のご氏名、ご所属及び電
話番号をご明記のうえ、誠に恐れ入りますが、12/13 (木) 必着のご郵送または
メール添付 (nissannfu@jsog.or.jp) にて、日本産科婦人科学会事務局までお
送りいただけますよう宜しくお願いいたします。

敬具

記

日 時：平成 30 年 12 月 16 日 (日) 13:30~16:30 (予定)

場 所：スクエア荏原 1F イベントホール
東京都品川区荏原 4-5-28
TEL：03-5788-5321 (代表)



公益社団法人 日本産科婦人科学会

〒104-0031 東京都中央区京橋3丁目6番18号 東京建物京橋ビル 4階
TEL：03-5524-6900 FAX：03-5524-6911 E-mail：nissanfu@jsog.or.jp

公益社団法人日本産科婦人科学会倫理委員会 公開シンポジウム
「着床前診断 -PGT-A 特別臨床研究の概要と今後の展望-」

日 時：平成30年12月16日（日） 13:30～16:30

会 場：スクエア荏原 1F イベントホール

東京都品川区荏原 4-5-28

参加費：無料（会場定員：380名、当日先着順）

1. 挨拶
日本産科婦人科学会理事長 藤井 知行
日本産科婦人科学会倫理委員会委員長 苛原 稔
2. シンポジウム
座長 苛原 稔
竹下 俊行
 - 1) PGS から PGT-A～着床前胚染色体異数性検査をめぐる国内外の動き
杉浦 真弓（名古屋市立大学産婦人科教授）13:35-13:55
 - 2) 特別臨床研究パイロット試験の概要
桑原 章（徳島大学産婦人科准教授）13:55-14:10
 - 3) 医療者の立場から（パイロット試験を経験して）
加藤 恵一（加藤レディースクリニック院長）14:10-14:20
山本 俊至（東京女子医科大学大学院先端生命医科学専攻遺伝子医学分野
東京女子医科大学病院遺伝子医療センター・ゲノム診療科 教授）14:20-14:30
-休憩-10分（14:30-14:40）
 - 4) 着床前診断の倫理社会的側面
柘植 あづみ（明治学院大学社会学部社会学科教授）14:40-14:55
福田 愛作（IVF 大阪クリニック院長）14:55-15:10
見尾 保幸（ミオ・ファティリティ・クリニック理事長）15:10-15:25
不妊症・不育症に悩むカップルの声 代読 15:25-15:30
 - 5) 「生殖医療における遺伝医療のあり方と今後の課題」（案）
松原 洋一（日本人類遺伝学会理事長、国立成育医療研究センター研究所長）
15:30-15:50
3. 総合討論 15:50-16:20
4. 閉会挨拶 日本産科婦人科学会倫理委員会委員長 苛原 稔

※定数を超えますと入場制限をさせていただくことがあります。入場の際してお手伝いを必要とされる場合は、事前にお知らせいただけますよう、お願いいたします。

主催：公益社団法人日本産科婦人科学会倫理委員会